

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び 数量	不動産鑑定評価（最上地区）業務
契約担当官等の氏 名並びにの所属す る部局の名称及び 所在地	○分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 山形河川国道事務所長 竹下 正一 ○国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 ○山形県山形市成沢西4丁目3-55
契約締結日	令和 元 年 6 月 18 日
契約の相手方の 氏名及び住所	赤藤不動産鑑定有限会社 代表取締役 赤藤 元玄 山形県山形市成沢西四丁目9番23号
契約金額 (消費税及び地方 消費税含む)	宅地または建物の所有権評価業務 156,600円／件 外5件
予定価格 (消費税及び地方 消費税含む)	非公表
随意契約によるこ ととした理由	別紙「随意契約理由書」のとおり
備 考	単価契約 予定総契約額 4,936,680円

契 約 理 由 書

件 名：不動産鑑定評価（最上地区）業務

業 者 名：赤藤不動産鑑定有限会社

契約理由：本業務は、山形河川国道事務所管内の道路事業用地取得等のために必要とされる新庄市、真室川町、金山町、戸沢村、鮭川村、舟形町の不動産鑑定評価及び鑑定評価書（意見書を含む。）の作成並びにこれらに付隨する業務を行うものである。

本業務の履行にあたっては、評価対象地域における地価動向、不動産市況等の地域動向について的確に把握するとともに、適正な鑑定手法等に基づき業務の迅速かつ確実な実施が必要である。そのため、不動産鑑定評価実績とともに、評価対象地の地価動向及び鑑定評価業務の的確正等について、企画競争方式により「企画提案書」の提出を求めたところである。

上記の者は、企画提案書の提出があった他社と比べ、業務実施方針において的確な提案を行っていることから、山形河川国道事務所企画競争委員会において特定されたものである。

以上により、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記の者と契約を締結するものである。